

米国農務省生産量予測(果実関係抜粋)

米国農務省農業統計局(2023年8月11日)

このページの計量単位はすべて米国単位(ポンド、バレル、ショートトン)です。次ページ以降の表に国産単位(メートルトン)への換算値(一部試算値)を示します。

リンゴ(販売用): 2023作物年度(以下「年度」)の米国のリンゴの総生産量は、前年比1%増の99億1千万ポンドと予測される。最大の産地であるワシントン州では、天候条件が前年から大幅に回復した。これにより、前年比9%増の生産量が予想される。ニューヨーク州では、冬が穏やかで低温時間が少なく、続いて春が非常に暖かかったため、予想生産量は2012年以来の最低である。ミシガン州では、広範囲にわたる春の霜害はなく、7月の降雨は果実のサイズを改善した。ミシガン州南部では早生品種の収穫が始まっている。

クランベリー: 2023年度の米国のクランベリーの総生産量は前年比5%減の762万バレルと予測される。最大の産地であるウィスコンシン州では、生産量は前年比5%減の460万バレルと予測される。マサチューセッツ州の生産量は200万バレルと予測され、前年比12%減となる。クランベリー生産者は、冬の間の低温により、降水量が平年を下回り、降雪量が平年を上回るという経験をした。ウィスコンシン州とマサチューセッツ州では、冬の低温と早い降雪が植物の休眠に影響を与え、芽を凍らせた。春と初夏の生育期間中には降霜や雹を伴う嵐が何度も発生した。一部の地域の生産者は、深刻な霜害により作物の成長が阻害され収量が減少したと報告した。オレゴン州では、6月下旬と7月中下旬に猛暑と異常気象の脅威に直面し、生産者は果実のサイズを懸念している。開花期の厳しい天候にもかかわらず、クランベリー生産者は優れた栽培管理により、平年並みないしは良好な作柄を予想している。

ブドウ: 2023年度の米国のブドウの総生産量は前年比6%増の629万トンと予測される。最大の産地であるカリフォルニア州の醸造用ブドウの生産量は、前年比12%増で同州のブドウ生産量全体の64%に相当する380万トンと予測される。同州の干しブドウ用のブドウ生産量は前年比4%減でブドウ生産量全体の16%に相当する97万トンと予測される。同州の生食用ブドウの生産量は115万トンと予測されており、前年比3%増で、ブドウ生産量全体の残りの20%に相当する。今年の涼しく湿った春は、太平洋岸とシエラフットヒルズ(丘陵地域)のブドウ作を数週間遅らせた。州全体で生産者は高い生産コストに苦しんだ。コーチェラバレーでは生食用ブドウの収穫が順調に進んでおり、病害虫の発生は少ない。

モモ: 2023年度の米国のモモの総生産量は前年比13%減の54万3千トンと予測される。最大の産地であるカリフォルニア州の生産量は、前回の予測より7%少なく、前年より6%少ない44万5千トンと予測される。同州の離核種の生産量は前回の予測より4%少なく、前年より2%少ない26万トンと予測される。かなりの雨と涼しい気温が開花期間を遅らせ、長引かせた。モモの収穫は進行中である。同州の粘核種の生産量は、前回の予測より12%少なく、前年より11%少ない18万5千トンと予測される。満開は昨年より8日遅い3月14日であった。同州のすべての地域が、過去10年間で最も多い低温時間を報告した。生産者らは、昨年より1週間半遅れて摘果を行う予定である。サウスカロライナ州の生産量は前年比66%減の2万3千トンと予測される。モモの生産は、3月の2回の低温の影響を受けた。さらに、低温が防除スケジュールに影響を与えたため、褐色腐敗病やその他の細菌病が問題となった。ジョージア州の生産量は前年比78%減の5,500トンと予測される。モモの開花と早生種の果実の肥大は、3月の2回の低温の影響を受けた。

ナシ: 2023年度の米国のナシの総生産量は前年よりわずかに多い64万5千トンと予測される。2大ナシ産地であるワシントン州とオレゴン州では、寒さで開花期が遅れた。その後急速に暖かくなり、一斉に開花した。通常は、暖かい地域で最初に開花し、数週間後に標高が高い地域や涼しい地域で開花する。2023年にはこのパターンが乱れた。さらに、温暖な天候、開花、降雨により、生産者らは細菌感染によって引き起こされる火傷病の発生を懸念しはじめた。全体として、今年の収穫は遅れると予想され、収穫量は平均的と見込まれる。カリフォルニア州では、水カビとしても知られる疫病に関する一部の生産者の懸念にもかかわらず、生産量は2017年以来の最高になると予想される。水分の多さは今年の作柄にプラスの影響を与えたと見られる。

州別及び米国の果実生産量：2022年産及び2023年産予測(8月1日予測分)

リンゴ(販売用)

| 州 | 総生産量(米国単位) | | 総生産量(国際単位)* | |
|---------|------------|---------|-------------|-----------|
| | 2022 | 2023 | 2022 | 2023 |
| | (百万ポンド) | (百万ポンド) | (メートルトン) | (メートルトン) |
| カリフォルニア | 176.5 | 200.0 | 80,060 | 90,720 |
| ミシガン | 1,360.0 | 1,150.0 | 616,890 | 521,630 |
| ニューヨーク | 1,355.0 | 1,100.0 | 614,620 | 498,950 |
| オレゴン | 136.0 | 125.0 | 61,690 | 56,700 |
| ペンシルベニア | 413.0 | 440.0 | 187,330 | 199,580 |
| バージニア | 184.5 | 195.0 | 83,690 | 88,450 |
| ワシントン | 6,140.0 | 6,700.0 | 2,785,050 | 3,039,070 |
| 米国計 | 9,765.0 | 9,910.0 | 4,429,330 | 4,495,100 |

* 国際単位の州別の数値は中央果実協会による試算値(1ポンド=0.453592kg)

クランベリー

| 州 | 総生産量(米国単位) | | 総生産量(国際単位)* | |
|----------|------------|-----------|-------------|----------|
| | 2022 | 2023 | 2022 | 2023 |
| | (バレル) | (バレル) | (メートルトン) | (メートルトン) |
| マサチューセッツ | 2,260,000 | 2,000,000 | 102,510 | 90,720 |
| ニュージャージー | 563,000 | 550,000 | 25,540 | 24,950 |
| オレゴン | 400,000 | 470,000 | 18,140 | 21,320 |
| ウィスコンシン | 4,835,000 | 4,600,000 | 219,310 | 208,650 |
| 米国計 | 8,058,000 | 7,620,000 | 365,500 | 345,640 |

[1バレルの重量は100ポンド]

* 国際単位の州別の数値は中央果実協会による試算値(1ポンド=0.453592kg)

ブドウ

| 州 | 総生産量(米国単位) | | 総生産量(国際単位)** | |
|---------|------------|-----------|--------------|-----------|
| | 2022 | 2023 | 2022 | 2023 |
| | (ショートトン) | (ショートトン) | (メートルトン) | (メートルトン) |
| カリフォルニア | 5,510,000 | 5,920,000 | 4,998,580 | 5,370,530 |
| 干しブドウ用* | 1,010,000 | 970,000 | 916,260 | 879,970 |
| 生食用 | 1,120,000 | 1,150,000 | 1,016,050 | 1,043,260 |
| 醸造用* | 3,380,000 | 3,800,000 | 3,066,280 | 3,447,300 |
| ワシントン | 412,500 | 365,000 | 374,210 | 331,120 |
| 果汁用 | 171,500 | 155,000 | 155,580 | 140,610 |
| 醸造用 | 241,000 | 210,000 | 218,630 | 190,510 |
| 米国計 | 5,922,500 | 6,285,000 | 5,372,800 | 5,701,660 |

* 生鮮換算

** 国際単位の州別の数値は中央果実協会による試算値(1ショートトン=2,000ポンド=907.184kg)

モモ

| 州 | 総生産量(米国単位) | | 総生産量(国際単位)* | |
|----------|------------|----------|-------------|----------|
| | 2022 | 2023 | 2022 | 2023 |
| | (ショートトン) | (ショートトン) | (メートルトン) | (メートルトン) |
| カリフォルニア | 475,000 | 445,000 | 430,910 | 403,700 |
| 離核種 | 266,000 | 260,000 | 241,310 | 235,870 |
| 粘核種 | 209,000 | 185,000 | 189,600 | 167,830 |
| コロラド | 14,050 | 16,500 | 12,750 | 14,970 |
| ジョージア | 24,800 | 5,500 | 22,500 | 4,990 |
| ミシガン | 11,500 | 11,000 | 10,430 | 9,980 |
| ニュージャージー | 9,000 | 16,000 | 8,160 | 14,510 |
| ペンシルベニア | 16,650 | 18,500 | 15,100 | 16,780 |
| サウスカロライナ | 67,400 | 23,000 | 61,140 | 20,870 |
| ワシントン | 7,280 | 7,500 | 6,600 | 6,800 |
| 米国計 | 625,680 | 543,000 | 567,610 | 492,600 |

* 国際単位の州別の数値は中央果実協会による試算値(1ショートトン=2,000ポンド=907.184kg)

ナシ

| 州 | 総生産量(米国単位) | | 総生産量(国際単位)* | |
|---------|------------|----------|-------------|----------|
| | 2022 | 2023 | 2022 | 2023 |
| | (ショートトン) | (ショートトン) | (メートルトン) | (メートルトン) |
| カリフォルニア | 160,500 | 165,000 | 145,600 | 149,690 |
| オレゴン | 198,500 | 190,000 | 180,080 | 172,360 |
| ワシントン | 285,000 | 290,000 | 258,550 | 263,080 |
| 米国計 | 644,000 | 645,000 | 584,230 | 585,130 |

*国際単位の州別の数値は中央果実協会による試算値(1ショートトン=2,000 ポンド=907.184kg)

米国の果実生産量 2022年実績及び2023年予測(国際単位)

[データは、今回の報告書または以前の報告書から利用可能な最新の推計値である。2023年の推計値は、2023作物年度(柑橘類は2022/23作物年度)。空白は、推計を行う時期に至っていないことを示す。]

| 作物名 | 総生産量 | |
|-------------------|-----------|-----------|
| | 2022 | 2023 |
| | (メートルトン) | (メートルトン) |
| 柑橘類 | | |
| グレープフルーツ | 339,290 | 303,000 |
| レモン | 959,800 | 776,550 |
| オレンジ | 3,108,010 | 2,287,920 |
| タンジェリン及びマンダリン | 667,690 | 819,190 |
| 非柑橘類 | | |
| リンゴ(販売用) | 4,429,330 | 4,495,100 |
| アンズ | 26,890 | 29,390 |
| アボカド | 142,340 | |
| ブルーベリー(栽培種) | 281,950 | |
| ブルーベリー(野生種)(メイン州) | 35,200 | |
| サクランボ(甘果オウトウ) | 210,190 | 336,570 |
| サクランボ(酸果オウトウ) | 110,770 | 92,080 |
| コーヒーク(ハワイ州) | 11,650 | |
| クランベリー | 365,500 | 345,640 |
| ナツメヤシの実 | 60,010 | |
| ブドウ | 5,372,800 | 5,701,660 |
| キウイフルーツ(カリフォルニア州) | 33,110 | |
| ネクタリン(カリフォルニア州) | 98,880 | |
| オリーブ(カリフォルニア州) | 63,230 | |
| パパイヤ(ハワイ州) | 3,790 | |
| モモ | 567,610 | 492,600 |
| ナシ | 584,230 | 585,130 |
| スモモ(カリフォルニア州) | 73,750 | |
| ブルーベリー(カリフォルニア州) | 205,750 | |
| ラズベリー | 76,480 | |
| イチゴ | 1,261,890 | |